

1. 科目名 (単位 数)	異文化コミュニケーション教育演習 (2単位)	3. 科目番号	EIJP3171						
2. 授業担当教員	野口 生也								
4. 授業形態	講義、グループワーク、ディスカッション	5. 開講学期	春期						
6. 履修条件・ 他科目との関係	「履修要項」及び「授業時間割表」要確認								
7. 講義概要	<p>異文化コミュニケーションの教育の一つに、異文化トレーニングがある。異文化トレーニングは主に知識学習と体験学習に大別されるが、講義では知識学習としてトレーニングの種類や内容、効果など認知的側面を扱い、個人による作業も取り入れていく。</p> <p>実践では体験学習としてクラスで実施可能なペアワークやグループワークなどを取り入れながら、異文化コミュニケーションの情動や行動の側面についても訓練していく。また、トレーニングの実践後にはディブリーフィングやディスカッションなども実施し、ルールの違いや行動の意味などについて考えていく。</p> <p>クラスのサイズによってトレーニング内容を調整しながら実施していく。</p>								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 未知の環境での生活やストレスとコミュニケーションに先立ち、擬似的に体験したり能動的に行動したりする訓練を通して、経験的知識を習得する。 2. 擬似異文化の社会的相互作用や人間関係の調整における情動を体感し、自己理解や成長を図り、説明できるようになる。 3. トレーニングを通して、問題の早期認識や判断、対応する力に結び付けできるようになる。 								
9. アサインメント (宿題) 及びレポ ート課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学習課題の事前学習と事後学習を行うこと。 2. 授業内課題は授業の終わりに提出すること (評定の方法「3. 試験・レポート」として評価)。 								
10. 教科書・参考 書・教材	<p>【教科書】山本喜久江・八代京子著『多文化社会のコミュニケーション - 買いかぶらず、決めつけない基本スキル-』三修社、2020年。</p> <p>【参考書】授業時に指示する。</p> <p>【教材】随時、資料を配布する。</p>								
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準(学習目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 未知の環境での生活やストレスとコミュニケーションに先立ち、擬似的に体験したり能動的に行動したりする訓練を通して、経験的知識を習得できたか。 2. 擬似異文化の社会的相互作用や人間関係の調整における情動を体感し、自己理解や成長を図り、説明できたか。 3. トレーニングを通して、問題の早期認識や判断、対応する力に結び付けできたか。 <p>○評定の方法</p> <p>以下の点を総合的に評価する。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. トレーニングの実践やグループワークへの参加程度</td> <td>総合点の 40%</td> </tr> <tr> <td>2. トレーニング後のディブリーフィングやディスカッションでの発言の程度</td> <td>総合点の 40%</td> </tr> <tr> <td>3. 試験・レポート</td> <td>総合点の 20%</td> </tr> </table> <p>なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得は原則として認められない。</p>			1. トレーニングの実践やグループワークへの参加程度	総合点の 40%	2. トレーニング後のディブリーフィングやディスカッションでの発言の程度	総合点の 40%	3. 試験・レポート	総合点の 20%
1. トレーニングの実践やグループワークへの参加程度	総合点の 40%								
2. トレーニング後のディブリーフィングやディスカッションでの発言の程度	総合点の 40%								
3. 試験・レポート	総合点の 20%								
12. 受講生への メッセージ	分からないことや共有したいことがあれば、積極的に発言しましょう。ペアやグループでの活動では、お互いを尊重し、協力しましょう。								
13. オフィスアワー	授業内で周知する。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	オリエンテーション 異文化トレーニングとディブリーフィングについて 目次、「はじめに」、参考文献、資料など	事前学習	シラバス、教科書 pp.1-15 及び pp.202-211 を読み、難しい用語の意味を調べる。						
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。						
第2回	第1章 人間関係力	事前学習	教科書の第1章全体 pp.17-33 を読み、難しい用語の意味を調べる。						
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。						
第3回	第1章「エクササイズ1-3」 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	教科書の第1章「エクササイズ1-3」を行う。						
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。						
第4回	第2章 人間関係力の資質その1：自己受容	事前学習	教科書の第2章全体 pp.35-63 を読み、難しい用語の意味を調べる。						
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。						
第5回	第2章「エクササイズ1-3」「スキル演習A」 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	教科書の第2章「エクササイズ1-3」「スキル演習A」を行う。						
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。						

第6回	第3章 人間関係力の資質その2：感情管理	事前学習	教科書の第3章全体 pp.65-91 を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第7回	第3章「エクササイズ1、2」「スキル演習B」 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	教科書の第3章「エクササイズ1、2」「スキル演習B」を行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第8回	第4章 人間関係力の資質その3：多面的思考・創造性	事前学習	教科書の第4章全体 pp.93-125 を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第9回	第4章「エクササイズ1-3」「スキル演習C」 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	教科書の第4章「エクササイズ1-3」「スキル演習C」を行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第10回	第5章 人間関係力の資質その4：自律・責任感（相互依存）	事前学習	教科書の第5章全体 pp.127-148 を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第11回	第5章「エクササイズ1、2」「スキル演習D」 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	教科書の第5章「エクササイズ1、2」「スキル演習D」を行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第12回	第6章 人間関係力の資質その5：オープンな心と柔軟性	事前学習	教科書の第6章全体 pp.149-172 を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第13回	第6章「エクササイズ1、2」「スキル演習E」 ディブリーフィングとディスカッション	事前学習	教科書の第6章「エクササイズ1、2」「スキル演習E」を行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第14回	第7章 人間関係力の資質その6：コミュニケーション力（やり方と在り方）	事前学習	教科書の第7章全体 pp.173-201 を読み、難しい用語の意味を調べる。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。
第15回	第7章「エクササイズ1-3」「スキル演習F」 ディブリーフィングとディスカッション 「おわりに」 授業全体の総括および提出物確認	事前学習	教科書の第7章「エクササイズ1-3」「スキル演習F」を行う。
		事後学習	教科書や資料を読み返し、重要点を整理する。また、授業内課題の未完部分を終わらす。